



# 医療産業における労働力 ③

## フランスの医療機関、医療専門家数と報酬

石塚 秀雄

フランスの病院で働く人員数は、158,992人であり、そのうち公的病院で働くのが2/3である。病院以外の医療福祉分野（パラメディカル）には922,565人で、そのうち70%が介護である。3/4が公的施設で働いている（2008年度、保健省）。2005年10月の介護士（AS）資格政令により、国家資格が制定された。理論に17週（595時間）、実習に24週（840時間）の計41週の受講が必要である。2006年度現在で約34万人の介護士がいる。2010年の給与の実勢は年収2万ユーロ以上というレベルである。

2008年7月に公的医療法(Code de la santé publique)および社会保障財政法(Loi de Financement de la Sécurité Sociale)の改正により、病院専門従事者(医師、薬剤師等)の身分および報酬基準等の取扱が変更された。勤務医師、自由医師など、「公的病院」で働く医師などの異なる条件に合わせて、柔軟化をはかった。医師数は2005年の約21万人をピークに減少傾向にある。

フランスにおいては、医療機関は医療法にもとづき、公的機関、民間非営利機関、営利機関の3種類に分かれる。2004年度では入院患者の64%が公的病院、27%が民間病院、9%が非営利病院と

なっている。公的病院は、急性期を主たる対象にしており、民間病院は慢性期や介護分野を主たる対象にしているという特徴がある。また介護施設などは民間非営利機関が運営しているものが大部分を占める。

したがって、公的病院とか民間病院とかの呼称は、医療制度の中における機能的区分呼称であり、法人形態そのものを指すものでもないし、また雇用形態を指すものでもないきわめて便宜的なものになっていることに留意しなければならない。とりわけ介護分野の施設は公的医療制度の中に組み込まれていても、その大部分は非営利団体がおこなっているものが多い。

地方大学病院(CHU, CHRU)は、大学病院を中心にして、地域の中小の病院・医療機関を傘下におくネットワークである。病院センター(CH)は、地方大学病院や地域病院がカバーしていない地域に設置された公的病院である(医療法第R6141-16条)。地域病院(HL)は保健社会医療を中心とした公的病院である(医療法第R6141-18条)。現在高齢者医療に役割を特化されつつある。病院間組織(SIH)は医療機関の医療技術情報などの開発調整を行う機関である。

表1 フランスの病院の区分（2007）

種類	数	ベッド数合計	病院ベッド	在宅ベッド
<b>公的病院 小計</b>	<b>972</b>	<b>316,551</b>	<b>283,648</b>	<b>32,903</b>
地方・大学病院	29	84,771	77,947	6,824
病院センター	498	167,451	155,434	12,017
精神病院	86	40,903	27,080	13,823
地域病院	340	21,360	21,294	66
その他病院	19	2,066	1,893	173
<b>民間病院 小計</b>	<b>1,800</b>	<b>174,925</b>	<b>153,890</b>	<b>21,035</b>
短期介護病院	751	90,866	79,778	11,088
ガン病院	20	3,453	2,833	620
精神病院	240	22,652	17,699	4,953
中期及び長期介護病院	757	56,179	52,040	4,139
機能回復病院	662	50,404	46,290	4,114
長期介護病院	95	5,775	5,750	25
その他病院	32	1,775	1,540	235
<b>公的・民間病院合計</b>	<b>2,772</b>	<b>491,476</b>	<b>437,538</b>	<b>53,938</b>

出所：INSEE

表2 フランスの公的医療機関数

医療機関名	種類	数
地方大学病院	CHRU	31
CHRU傘下病院	CHU	56
病院センター	CH	499
病院間組織	SIH	23
地域病院	HL	335
長期介護施設	USLD	10
在宅療養機関	HAD	1
機能回復病院	CRF	1
専門病院センター	CHS	91
老人介護施設(EHPAD)	MR	1152
社会的医療施設	MS	451

出所：FHF、2010、石塚追加

注：MR＝老人介護施設、MS＝精神病院

表3 自由医師平均報酬（2007年） 単位：ユーロ

種 類	年報酬	種 類	年報酬
麻酔科	231,379	呼吸器科	134,776
心臓・血管科	176,189	リウマチ科	130,560
皮膚科・性病科	198,766	眼科	206,141
外科	113,787	神経精神科	79,168
放射線科	489,163	口腔外科	212,439
遺伝子治療科	576,526	リハビリ科	115,245
放射線治療科	686,913	神経科	123,167
産婦人科	155,931	精神科	101,880
胃腸・肝臓科	163,346	腎臓科	158,761
内科	111,705	解剖病理科	319,970
耳鼻咽喉科	150,234	内分泌・代謝科	84,053
小児科	121,045	看護師	37,500

出所：CNAMTS/PSS、INSEE

注：必要経費はこの報酬の中から支出する。

公的病院の医師の昇進レベルは法により13段階の経験年数に分かれており、第13段階は経験25年

以上である。この段階が報酬の基準のひとつになっている。

表4 勤務医師（公的病院）平均報酬（2007年） 単位：ユーロ

種 類	年報酬	種 類	年報酬
麻酔科	91,091	心臓血管科	65,539
放射線科	83,224	内科	62,853
精神科	77,548	内分泌・代謝科	59,188
外科	72,895	腫瘍治療科	54,506
小児科	70,462	腫瘍放射線科	49,086
産婦人科	70,394	眼科	45,641
遺伝子治療科	66,876		

出所：IGAS

表5 部門別勤務医師（CHU、公的総合病院）平均報酬（2007年） 単位：ユーロ

部門種類	年報酬	部門種類	年報酬
麻酔科	105,473	映像科	74,934
腎臓・泌尿器科・婦人科	85,396	老人科	74,517
救急科	80,625	移動機械装置科	73,894
腫瘍科	79,815	支援部門	72,282
小児科	78,839	バイオ・薬・公的医療	66,767
内科・感染科・神経科	77,855	頭部と首	65,258
心臓血管科	77,664	全体平均	80,070

出所：IGAS

表6 医療従事者人数（2009）、10万人当たり対比人数

種 類	人 数	人口対比	種 類	人 数	人口対比
医師	209,143	339	精神測定士	7,181	12
歯科医	41,116	67	医療機械操作技師	27,489	45
助産師(人口対比は女性のみ)	18,847	130	作業療法士	6,834	11
薬剤師	73,128	118	自由医師小計	122,496	198
看護師	495,834	803	・一般医	68,339	111
運動療法士	66,919	108	・専門医	54,157	88
足治療師	11,045	18	勤務医師小計	86,647	140
言語療法士	18,506	30	・一般医	33,328	54
視力矯正士	3,081	5	・専門医	53,319	86
眼鏡士	19,575	32	一般医小計	101,667	165
			専門医小計	107,476	174

出所：INSEE

(いしづか ひでお、研究所主任研究員)

## 【事務局ニュース】2・会員募集と定期購読のご案内

**会員募集** 「特定非営利活動法人 非営利・協同総合研究所いのちとくらし」の会員を募集しています。会員には正会員（個人・団体）と賛助会員（個人・団体）があり、入会金・年会費は以下のようになっています。また、機関誌『いのちとくらし研究所報』を追加購入される場合、会員価格でお求めいただけます。なお会員への機関誌送付部数は、団体正会員1口5部、個人正会員1口1部、団体賛助会員1口2部、個人賛助会員1口1部となっています。

### ○会員の種類

- ・正会員（団体、個人）：研究所の行う行事に参加でき、機関誌・研究所ニュースが無料配布され、総会での表決権があります。
- ・賛助会員（団体、個人）：研究所の行う行事に参加でき、機関誌・研究所ニュースが無料配布されます。

### ○会費（年会費）

	区 分	適 用	入会金	年会費(一口)
正会員	団体会員	団体・法人	10,000円	100,000円
	個人会員	個人	1,000円	5,000円
賛助会員	団体会員	団体・法人	なし	50,000円
	個人会員	個人	なし	3,000円

**定期購読** 機関誌定期購読の申し込みも受け付けています。季刊（年4冊）発行、年間購読の場合は研究所ニュースも送付いたします。また、会員の方には機関誌が送付されますが、会員価格で追加購入もできます。詳細は事務局までお問い合わせください。

- ・1冊のみの場合：  
機関誌代 ￥1,000円＋送料
- ・年間購読の場合：  
機関誌年4冊＋研究所ニュース＋送料  
￥5,000円